



放送大学栃木学習センター

とちの実

Tachinami



目次

巻頭言	p.2
【重要】窓口および電話対応休止のお知らせ	
	p.3
次学期の準備(科目登録申請・出願手続き)	
	p.3～4
教務だより／図書だより	p.5

特別ゼミのご案内	p.6～8
公開講演会のご案内	p.8
2026年度学生研修旅行のご案内	p.9
所長とランチのご報告	p.9
キャンパスカレンダー	p.10
学習相談日(7月～9月)	p.11

巻 頭 言

昭和17年のパラジウム

宇都宮大学教授 二瓶 賢一

試薬とは薬と違って、人間の体ではなく研究などに使われる化学薬品のことです。大学で有機化学関連の教育・研究に携わっていると、さまざまな試薬に出会うことがあります。それらの中には歴史を感じるものもあります。

何年か前にある先生から、使っていない試薬を譲りたいとのご連絡をいただきました。そのリストを見てこれかと思いました。リストに塩化パラジウムが載っていたからです。塩化パラジウムは、化学反応の触媒の原料などになる無機化合物でよく使うのですが、比較的高価です。私はかごを持ってあたふたとその先生の研究室を訪れました。

そこで目にしたのはガラス製の容器に密封されたたくさんの塩化パラジウムでした。現代ではパラジウムと書かれるため、パラジウムの表記はかなり古臭く感じますが、容器にはそのように印字されていました。その印字の横をよく見ると、「昭和17年11月検」というハンコが押してありました。

昭和17年11月といえば、第二次世界大戦中、ガダルカナル島での戦いがあった頃です。そのような時期に、貴金属であるパラジウムの試薬を大量に入手できたことに大変驚きました。

この塩化パラジウムについて詳細を知ろうと、試薬会社に連絡してみました。また、その先生にお願いして、どのような実験に使おうとしていたのか、どのようにして入手したのかななどを調べようと思いました。しかしながら、情報は特に得られませんでした。

塩化パラジウムを触媒とする反応の中で最も有名のものはワッカー法です。この方法でエチレンからアセトアルデヒドを製造することができます。原料のエチレンはナフサから導かれます。また、生成物のアセトアルデヒドはエタノールや酢酸などをつくる原料になります。お酒、つまりエタノールを飲んだ後の私たちの体内でもアセトアルデヒドと酢酸ができます。したがって、ワッカー法は石油原料から生体内の分子を作り出す夢のような反応です。

一方、エチレンは植物の成熟を促すホルモンとしても作用します。ワッカー法によって触媒として働いたパラジウムは沈殿すると思われますし、生成したアセトアルデヒドは様々な方法で検出できます。もしかすると、昭和17年、宇都宮大学農学部的前身である宇都宮高等農林学校で、植物ホルモンのエチレンを分析するために塩化パラジウムを使っていたのではないのでしょうか。

この塩化パラジウムの利用法についてはあくまで想像にすぎません。しかしながら、当時、塩化パラジウムを購入した教員の気持ちは大変よく分かります。戦争が進む中でも何とか科学を前進させるために、必死になっていたものと思います。そのような研究に向き合う姿勢が知識の蓄積に繋がり、文明が花開くための肥やしになります。

先人の意思を受け継いだ昭和17年のパラジウムは今でも十分に使える試薬でした。触媒の合成原料として約80年の時を経て大切にに使わせていただきました。

重要

窓口および電話対応休止のお知らせ

栃木学習センターでは2026年10月1日(木)より、下記のとおり窓口および電話対応を休止いたします。

休止時間中にご来所・ご連絡いただいた場合は対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

実施日	2026年10月1日(木)より
休止時間	12:00~13:00
対応時間	9:00~12:00／13:00~17:30

次学期の準備（科目登録申請・出願手続き）

次学期も学籍がある方は「科目登録申請」

【申請方法・申請期間】

○システムWAKABAによる申請 8月15日(土)9:00~8月31日(月)24:00

「教務情報→科目登録申請」から申請してください。

○郵送による申請 8月15日(土)~8月30日(日)私書箱必着

7月中旬に大学本部から送付される『科目登録申請要項』に添付されている「科目登録申請票」に記入し、大学本部に郵送してください。

※2026年度第2学期に再試験となる科目は登録できません(自動的に登録されます)。

※教養学部生で面接授業を登録したい方は、併せて申請を行ってください。

※科目登録申請開始の8日前になっても『科目登録申請要項』等の関係資料が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、学生サポートセンター(TEL: 043-276-5111)にご連絡ください。

今学期(2026年度第1学期)で学籍が切れ、 引き続き在籍を希望する方は「出願手続き」

【出願方法・出願期間】

○システムWAKABAによる申請 【第1回】6月10日(水)9:00～8月31日(月)24:00
【第2回】9月1日(火)0:00～9月9日(水)17:00

「教務情報→継続入学申請」から申請してください。

○郵送による出願 【第1回】6月10日(水)～8月31日(月)私書箱必着
【第2回】9月1日(火)～9月9日(水)私書箱必着

[資料請求](#)または栃木学習センターにて『学生募集要項』を入手して、同封の「出願票」に記入し、大学本部に郵送してください。

【面接授業・ライブWeb授業を登録したい方の出願方法・出願期間】

システムWAKABAによる申請のみ 8月15日(土)9:00～8月31日(月)24:00

※必ず、上記期間内に「教務情報→継続入学申請」から申請してください。上記期間外または郵送
出願の場合は、面接授業の科目登録はできません。

※面接授業・ライブWeb授業の登録のみでは入学できません。放送授業またはオンライン授業から
1科目以上登録が必要です。

卒業が見込まれる全科履修生

今学期(2026年度第1学期)の履修科目の成績は、8月下旬にシステムWAKABA「教務情報→
履修成績照会」で確認することができます(具体的な通知日は8月中旬にシステムWAKABA「キャン
パスライフ→学内連絡」に掲載されます)。

成績を確認のうえ、必要な手続きを行ってください。

詳しくは『[学生生活の栞\(教養学部\)](#)』p. 98～を参照してください。

【卒業となる方】

継続して入学を希望する場合は「出願手続き」(上記「出願手続き」参照)

【卒業とならない方】

○次学期も学籍がある場合は「科目登録申請」(p.3「科目登録申請」参照)

○次学期に学籍がなく、引き続き在籍を希望する場合は「出願手続き」(上記「出願手続き」参照)

教務だより

2027年度卒業研究履修について

2027年度卒業研究の履修を希望または検討中の方で、6月6日(土)の「卒業研究履修ガイダンス」参加されなかった方は、栃木学習センターまでご連絡ください。

【参考資料について】

システムWAKABAに、『卒業研究履修の手引－2027年度履修者用－』やその内容をまとめた動画等、参考資料が掲載されていますので、ご確認ください。

「キャンパスライフ→学内関連→学習案内→カテゴリ「卒業研究」」

なお、『卒業研究履修の手引－2027年度履修者用－』は、卒業研究の申請・履修に必ずご確認ください重要な内容がまとまっており、申請前から履修終了まで使用します。履修希望者は、冊子媒体で手元に保管してください。

栃木学習センターでも配布しているほか、郵送を希望される方は以下のフォームより申請してください。

<https://forms.gle/dHbePtwmqeYya6fS7>

【卒業研究履修申請書提出期間】

8月13日(木)～8月20日(木) インターネット申請・・・17:00まで
郵送申請・・・本部必着



図書だより

「学生図書リクエスト」受付中

【受付期間】 12月25日(金)まで

※予算等の都合により締切を早める場合があります。

【対象者】 学部全科履修生、選科履修生、大学院修士全科生、修士選科生、博士全科生

※現在、休学中である、または延滞や不正利用があった場合は申込できません。

【対象図書】 図書館未所蔵のもので、本学における勉学に資する図書

【金額・冊数】 1冊1,000円～30,000円(同一学期中の上限は1人30,000円)、リクエストは月1点まで
※多巻物は1冊＝1点です。1セット＝1点ではありません。

【所蔵場所】 放送大学附属図書館

【申込方法】 放送大学附属図書館[OPAC](#)または栃木学習センター図書受付カウンターに[申込票](#)を提出

特別ゼミのご案内

特別ゼミは、少人数で行うゼミ形式の勉強会です。栃木学習センター所属の客員教員やセンター所長から直接指導を受けることができます。皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

【対 象 者】 栃木学習センターに所属する学生 ※学生種は不問。ただし休学者は除く。

【注意事項】 全ゼミ先着順です。

受講料は無料ですが、材料費・保険料など実費がかかる場合があります。

正規の単位としては認められません。

【申込方法】 栃木学習センター事務室窓口・電話・FAXのいずれかの方法でお申し込みください。

FAXの場合は氏名・学生番号・希望のゼミ名・ご連絡先を明記してください。

【申込期間】 7月9日(木)10:00～各ゼミ開講1週間前まで

① 人間の一生と〈性〉を考える

講師：長 香織(うしとら かおり) [専門分野／教育学・保健学]

就学前の子どもから大人に至るまで、すべての人にとって〈性〉の健康が保障されることは、基本的人権の一つです。本ゼミでは、人権を基軸とした〈性〉の学びとはどのようなものかについて、国内外の授業実践や絵本などのさまざまな事例を手がかりに、皆さんとともに考えていきます。

〈性〉の学びが扱う内容は非常に幅広いものですが、今年度はその中でも「性暴力」を重要なテーマの一つとして位置づけ、皆さんと理解を深めていけたらと考えています。

日	時	8月8日(土) 9:30～16:30	定	員	15名
会	場	演習室Ⅱ			
持	ち	物	筆記用具、はさみ		

② 戦争と平和を市民の視点から学ぶ

講師：清水 奈名子(しみず ななこ) [専門分野／国際関係論]

多くの人々が平和を求めている一方で、市民が犠牲となる戦争が続いています。戦争が行われる際に、そして平和を実現するうえで、市民はいかなる役割を果たしているのでしょうか。この授業では、女性や子どもを含めた市民の経験や役割に注目しながら、戦争と平和の歴史から私たちは何を学ぶ必要があるのかについて考えます。

日	時	8月22日(土) 9:30～16:30	定	員	20名
会	場	演習室Ⅱ			
持	ち	物	筆記用具、ノート		

③ ウォーキング・軽運動のすすめ:夏季編

講師：加藤 謙一(かとう けんいち) [専門分野／体育学、発育発達]

健康な生活を送るうえで積極的に運動を実践することは重要であるにも関わらず、私たちの生活環境は、機械化・自動化が進み、身体活動量が減少しやすくなっています。本ゼミでは、無理なく運動、心地よく運動を実践するための方法についてウォーキングなどの軽運動をとおして具体的な内容を紹介します。夏季と冬季2回実施しますが、1回のみの参加も可能です。

日	時	8月29日(土) 9:30~12:30	定 員	10名
会 場	演習室Ⅱ、宇都宮大学グラウンド、UU歩道周辺			
持 ち 物	筆記用具、運動できる靴・服装等、暑さ対策用具、水分補給飲料など			
備 考	【必須】受講前までに事務所窓口にて学研災（傷害保険）に加入してください。 (保険料100円／6年間)			

④ 特別支援教育と共生社会—教育的係わり合いからの検討—

講師：岡澤 慎一(おかざわ しんいち) [専門分野／特別支援教育]

ある人において、あるとき、“とまどい”や“つまづき”、“とどこおり”が起こることを“障害”にとらえれば、教育的係わり合いのなかでは、厳しい条件を抱える方のみならず、係わり手もまた障害状況に直面します。こうした障害状況から立ち直るための方略を考え、工夫し、実践することが、教育においては筆者が学生に願うことであり、そうした取り組みから得られた見識を蓄積することが筆者の研究の目指すところでもあります。ここでは、種々の文献や障害のある人との教育的係わり合いの実際に基づきながら、これからの特別支援教育の在り方や共生社会の実相について検討します。

日	時	9月12日(土) 9:30~16:30	定 員	10名
会 場	宇都宮大学峰キャンパス8号館4階特別支援教育第1演習室			
持 ち 物	特になし			
備 考	会場には全員で移動しますので、栃木学習センターに9:15までにお越しください。			

⑤ 香りの化学

講師：二瓶 賢一(にへい けんいち) [専門分野／天然物有機化学]

お菓子、くだもの、飲み物、せっけんや化粧品など、私たちの身の回りには、香りを感じるものがたくさんあります。このゼミでは模型を使って、受講生自らそのような香りの分子の構造を組み立てる実験を行います。そして、それらの香りを実際に嗅いでみて、どのような効果があるのか、どうやって化学的に作られているのか、もともとはどのような生物由来なのかなどについて、科学的に解説を行います。

日	時	9月19日(土) 9:30~16:30	定 員	10名
会 場	演習室Ⅱ			
持 ち 物	筆記用具、ノート			

⑥ フォーマル英語を学ぶ:英文法、翻訳、比較の視点から

講師：佐々木 一隆(ささき かずたか) [専門分野/英語学、言語学]

中級英語の運用能力を高めることは、大学でのさらなる学修と研究にとって大切です。そして大学生に求められる点の一つにフォーマル英語の使用があります。一般にフォーマル言語とは、公的な場である重要な目的のために用いられる言語のことをさします。例えば学術論文に用いる言語が該当し、その場の目的に合った語彙、文体、構文が選択されます。フォーマル英語は、ほぼ書きことばで使用されますが、例外的に話しことばでも用いられます。例えば、公的場面でのスピーチや講義などです。本授業ではこのようなフォーマル英語について、最新の拙論を参照しながら学んでいきます。

日	時	9月26日(土) 13:30~16:30	定	員	10名
会	場	演習室Ⅱ			
持	ち	物 日本語と英語の辞書(冊子体と電子版のどちらでも可)			

公開講演会のご案内

「鳥類と恐竜の関係についての研究史」

今日の生物学では鳥類は恐竜であるという説が強く支持されています。本講演ではその理由について研究の歴史から解説します。

【日 時】 2026年8月1日(土)14:00~16:00

【会 場】 放送大学栃木学習センター2階大講義室
宇都宮市峰町350(宇都宮大学峰キャンパス内)

【講 師】 認定NPO法人 バードリサーチ 嘱託研究員 山崎 優佑 氏

【定 員】 100名(先着順)

【参 加 費】 無料

【申込方法】 下記のURLまたはQRコードから申込フォームに入り、必要事項を入力の上、送信ボタンを押してください。

<https://forms.gle/1zsMGG89QL1tZcQM7>



【申込期間】 7月24日(金)まで

2026年度学生研修旅行のご案内

2026年度も学生研修旅行を開催する事が決まりました。

時間や行き先の詳細については、7月上旬に栃木学習センターウェブサイトにて公開する予定です。

【開催日】 2026年9月5日(土)

集合：7:15 出発：7:30 帰着予定：17:30 ※交通事情により変動します。

【行先】 群馬方面

見学先については、群馬県の国指定史跡「保渡田八幡塚古墳群」を中心に、所要時間や天候等を考慮しながら、「渋沢栄一記念館」や「ガトーフェスタ ハラダ」等の見学を検討しております。

【対象者】 本学の学生 ※休学者を除く。栃木学習センター所属の学生優先。

【募集人数】 32名程度(先着順)

【参加費】 3,500円程度(見学科・昼食代含む)

※変動あり。バス料金等は放送大学教育振興会からの補助金による。

【申込方法】 以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ・ 栃木学習センターのウェブサイトの申し込みフォームを送信する。
- ・ 事務室窓口で参加申込書を提出する。
- ・ 電話で申し込む。

【申込期間】 7月15日(水)～8月8日(土)



「所長とランチ」を開催しました♪

5月10日(日)、所長と学生が昼食をとりながら交流する「所長とランチ」を開催しました。

終始和やかな雰囲気の中、所長からは、新着図書の配架やオープンキャンパスの協力依頼、学生支援への関心・ニーズ、昼休みの電話対応、学生研修旅行のことなど、栃木学習センターの取り組みに関する話題提供がありました。学生からは、それぞれの話題に対して意見が寄せられたほか、学生生活で感じていることや要望などが共有されました。

今後の開催は10月を予定しています。日程が決まり次第、『とちの実』や栃木学習センターウェブサイトにてお知らせいたします。次回もみなさんのご意見を伺えればと思いますので、興味のある方はぜひご参加ください。



キャンパスカレンダー

□…閉所日
 □…面接授業
 □…試験
○…特別ゼミ
 ★…行事

※変更になる場合があります。

7月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 4・5日 面接授業「現代日本の家族政策」
 面接授業「CGのしくみ」
 面接授業「昆虫とウイルスの生命科学」
 14～22日 単位認定試験実施期間
 31日 夏季集中(司書教諭)通信指導提出期間〈～8月18日〉

8月

月	火	水	木	金	土	日
					1 ★	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 1日 公開講演会「鳥類と恐竜についての研究史」
 8日 特別ゼミ「人間の一生と〈性〉を考える」
 13日 2027年度卒業研究履修申請〈～20日〉
 15日 2027年度大学院全科生出願受付期間〈～25日〉
 2026年度第2学期科目登録申請期間(郵送)〈～30日〉
 2026年度第2学期科目登録申請期間(Web)〈～31日〉
 22日 特別ゼミ「戦争と平和を市民の視点から学ぶ」
 29日 特別ゼミ「ウォーキング・軽運動のすすめ：夏季編」

9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5 ★	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27 ★
28	29	30				

- 1日 2026年度第2学期出願受付開始(第2回)〈～9月9日〉
 5日 学生研修旅行
 12日 特別ゼミ「特別支援教育と共生社会
 –教育的係わり合いからの検討–」
 19日 特別ゼミ「香りの化学」
 21日 夏季集中(司書教諭)単位認定試験答案提出期間
 〈～10月5日〉
 26日 特別ゼミ「フォーマル英語を学ぶ
 : 英文法、翻訳、比較の視点から」
 27日 2026年度第1学期「学位記授与式」
 2026年度第2学期「入学者の集い」

学習相談日(7月～9月)

主に土曜日(13:00～17:00)に学習相談日を設けています。ご希望の方は「[学習相談申込書](#)」にご記入のうえ、事前に事務室までお申し込みください。

※専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりも広い分野の学習相談にも応じていただくことができます。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

教員名／現職	専門分野	相談日		
良 香織 宇都宮大学准教授	教育学・保健学	7/4	8/8	9/5
岡澤 慎一 宇都宮大学教授	特別支援教育	7/11	8/8	9/12
佐々木 一隆 宇都宮大学名誉教授	英語学, 言語学	7/25	8/29	9/12
佐藤 隆之介 宇都宮大学准教授	機械工学, 生産工学・加工学	7/4	8/1	9/5
清水 奈名子 宇都宮大学教授	国際関係論	7/4	8/29 9:00～13:00 8/8	9/19
下郷 大輔 作新学院大学准教授	犯罪心理学, 家族心理学	7/18	8/22	9/12
二瓶 賢一 宇都宮大学教授	天然物有機化学	7/18	8/22	9/26
横田 隆史 宇都宮大学名誉教授	計算機工学	7/11	8/8	9/12
加藤 謙一 栃木学習センター所長	体育学, 発達発達	随時対応		

放送大学栃木学習センター

【住所】〒321-0943 宇都宮市峰町350(宇都宮大学峰キャンパス内)

【TEL】028-632-0572 【FAX】028-632-0570 【E-mail】tochigi-sc@ouj.ac.jp

【ウェブサイト】<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/>

【開所時間】9:00～17:30(窓口・電話対応は9:00～12:00・13:00～17:30)

【閉所日】4月～7月／10月～1月…月曜・火曜・祝日

8月～9月／2月～3月…日曜・月曜・祝日

次号は10月号発行予定です。(『とちの実』は年4回発行)